

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	I	ソフト事業	1次評価のみ対象分
コード	名称		区分	コード	名称	
事業名	249-4	老人福祉一般事務経費(介護輸送連絡協議会負担金)	会計	01	一般会計	
基本施策	06	高齢者の健やかな生活を支える	款	03	民生費	
施策	1	地域ケアの推進	項	02	老人福祉費	
			目	01	老人福祉総務費	
			細目	101	老人福祉一般事業	
			細々目	01	老人福祉一般経費	
基本計画該当頁	64	担当部課	コード	130200	評価者氏名	増田 基生
行革大綱の重点事項番号		名称		高齢障害課	連絡先	22 - 9657 (内線) 2620

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	老人福祉一般事務経費 伊賀地区福祉有償運送等運営協議会負担金 (※対象件数)	伊賀地区福祉有償運送等運営協議会が適正に開催されることにより、伊賀地域の運送サービスが適正に実施され、利用者にとって安心したサービスが受けられるようになる。
開始年度	平成 16 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
		道路交通法、伊賀地区福祉有償運送等運営協議会設置要綱
事業内容	伊賀地区福祉有償運送等運営協議会の開催(2回程度)	状況変化等 平成19年度より伊賀市が事務局

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	() 人
2 配置(予定)人員	千円
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
運営協議会開催回数	回	目標	3	目標	3
		実績	3	実績	2
		目標	—	目標	
		実績		実績	
		目標	—	目標	
		実績		実績	
		目標	—	目標	
		実績		実績	
		目標	—	目標	
		実績		実績	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
事業実施許可事業所数	市内事業所	か所	目標	—	目標	5
			実績	5	実績	5
			目標	—	目標	
			実績		実績	

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	道路交通法に規定された事業を遂行するためには欠かすことができない協議会である。
有効性	4	協議会のチェックにより、サービス提供事業者が安全安心なサービスを提供している。
達成度	4	協議会を開催し、サービス提供事業者の安全安心なサービス提供に向けた協議を行った。
効率性	4	コスト削減は難しい。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	利用者の安全安心を確保するために、現状維持とする。

進捗状況	年度	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容				
		事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	
委託	⇔	事業内容	負担金、補助及び交付金	1	式	148	負担金、補助及び交付金	1	式	105	負担金、補助及び交付金	1	式	150	負担金、補助及び交付金	1	式	150
工事	⇔																	
進捗率(%)		事業費計(A)		Σ	148	事業費計(A)		Σ	105	事業費計(A)		Σ	150	事業費計(A)		Σ	150	
事業投入人員		人件費(B)	0.5	人	3,600	人件費(B)	0.5	人	3,600	人件費(B)	0.5	人	3,600	人件費(B)	0.5	人	3,600	
フルコスト (A)+(B)		3,748				3,705				3,750				3,750				

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	148	105	150	150
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
	一般財源	148	105	150	150
	計	148	105	150	150
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				